

官民協奏で食品ロスを削減！

～ イオンタウン株式会社様・マックスバリュ南東北株式会社様と「手前どり啓発事業」～

12 つくる責任
つかう責任

食品ロス削減のため、購入後すぐに消費する商品を消費期限や賞味期限が近いものから選んでいただき、「手前どり啓発事業」を大手スーパーの「ザ・ビッグ」市内4店舗において、6月1日から正式にスタートしました。

1 掲示した「手前どりPOP(ポップ)」



- ◆「ザ・ビッグ郡山店」・「ザ・ビッグ喜久田店」・
「ザ・ビッグエクスプレス島店」・「ザ・ビッグエクス
プレス富田店」の市内4店舗において展開中！

2 食品ロス発生量（令和元(2019)年度）

- ◆ 郡山市1人1日あたり 71.7g（年間8千685トン）
全 国1人1日あたり 124.0g（年間570万トン）
福島県1人1日あたり104.7g（年間7万600トン）

3 これまでの取組み

- ◆2022年2月から、市内コンビニエンスストアにおいて開始。
162店舗（市内のコンビニエンスストア及びスーパー）でPOP
（ポップ）による啓発を実施してきた。

4 効果など

- ◆先行して行ったコンビニエンスストアでは、多くの店舗で
おにぎりの廃棄量に減少効果が見られた。
- ◆ごみの減量、焼却コストの削減・処理施設の延命
化・温室効果ガス排出の削減が図られ、「2050年カーボ
ンニュートラル-こおりやま」の実現に寄与



写真は、マックスバリュ南東北株式会社運営の「ザ・ビッグ郡山店」
（市内松木町2-88 イオンタウン郡山ショッピングセンター内）